



平成 27 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 カンロ株式会社
代表者名 取締役社長 戸名 厚
(コード：2216、東証第二部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員
管理担当兼管理本部長 森本 憲治
(TEL 03-3385-8811)

第 2 四半期（累計）連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 2 月 5 日に公表しました平成 27 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	10,000	△40	△60	△100	△5.52 円
今回修正予想 (B)	9,300	△130	△155	△220	△12.14 円
増減額 (B - A)	△700	△90	△95	△120	—
増減率 (%)	△7.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 12 月期第 2 四半期)	9,293	△89	△25	△280	△15.49 円

2. 差異の理由

第 2 四半期累計期間の業績見込みにつきましては、売上高は袋のど飴群及びポケットキャンディ群の売上高減少を主因に、前回公表数値に比べ 7 億円減少の 93 億円の見込みとなりました。また、営業利益は売上高の減少による売上原価率の上昇等から、前回公表数値に比べ 90 百万円減少の△1 億 30 百万円の見込みとなりました。また、経常利益は営業外費用の増加もあり、前回公表数値に比べ 95 百万円減少の△1 億 55 百万円となりました。四半期純利益は、来期よりの法人税率引下げ等による繰延税金資産の一部取崩しに伴い法人税等調整額 22 百万円を第 1 四半期に計上したこともあり、前回公表数値に比べ 1 億 20 百万円減少の△2 億 20 百万円の見込みとなりました。

また、第 3 四半期以降につきましては、既に市場で高評価を頂いている主力ブランドに販売を集中させる施策を、積極的に講じて参ります。こうした売上拡大とさらなるコストダウン対策の効果を見込み、通期連結業績予想につきましては、前回公表と変わらずとしております。

- ※ 中間配当につきましては、前回公表のとおり 1 株当たり 6 円を予定いたしております。
- ※ 期末配当につきましては、前回公表のとおり 1 株当たり 6 円を予定いたしております。
- ※ 上記業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上